

事務事業マネジメントシート(平成24年度実績と平成25年度計画)

平成26年 1月 8日 更新

事務事業名		菊池環境保全組合構成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり			所属部	総務部	課長名	財津 公正
	施策	8	廃棄物の抑制とリサイクルの推進			所属課	環境衛生課	担当者名	白濱 ひろ子
	基本事業	22	廃棄物の適正処理			所属班	環境衛生班	(内線)	1143
予算科目		会計一般	款 4	項 2	目 1	事業連番 10197	法令根拠	菊池環境保全組合例規	
								成果優先度評価結果	⑫
								コスト削減優先度評価結果	⑥
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 24年度で終了 <input type="checkbox"/> 24年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (～ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	昭和41年にし尿を共同処理するために泗水町、合志町、西合志町、菊陽町、大津町により設立された。昭和45年からごみ処理も併せて行なっていたが、平成17年8月からし尿処理は、菊池広域連合に移管された。東部清掃工場及び環境美化センターの運営管理費として合志市分の負担金を支出する。 新環境工場の建設候補地については、合志市に決定したので、用地の確保等に向けて具体的な取組みが平成25年度より開始される。
【業務の流れ】	負担金支払い事務、会議、研修会参加
【主な予算費目】	職員手当、費用弁償、負担金補助及び交付金(負担金)
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	議会から、ごみ減量化を推進し負担金の削減を行なうよう要請がある。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動)(DO)		25年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
菊池環境保全組合に対する合志市分の負担金を支払った。会議、研修会に参加した。		平成25年度から新環境工場等建設負担金が発生する。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ア 会議・研修会参加回数	回	前年度よりごみ処理通常実負担金の減
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位)	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
菊池環境保全組合に対する合志市分の負担金	千円	→ア 菊池環境保全組合負担金
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
負担金を拠出し、菊池環境保全組合の適切な運営を図る	t	→ア 事務組合のごみ処理量
*③成果指標設定の理由と25年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ～ 年度
成果指標を「事務組合のごみ処理量」とした。目標値は合志市ごみ減量計画の計画量を計上した。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	22年度 実績(決算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	26年度 予定	27年度 見込	28年度 見込
①活動指標	ア回		36	20	20	18	20	20	20	20
②対象指標	ア千円		624,361	445,416	333,281	333,097	310,108	344,132	388,076	421,022
③成果指標	アt		12,660	12,946	11,616	13,332	11,089	10,551	10,000	9,500
投資 入 費 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	624,419	445,417	333,281	333,097	310,165	388,244	432,188
	(A)事業費計	(A)事業費計	千円	624,419	445,417	333,281	333,097	310,165	388,244	432,188
		(A)のうち指定経費	千円	624,376	445,417	333,259	333,097	310,155	405,137	410,554
		(A)のうち時間外、特勤	千円	15	1	28	0	47	28	28
		(A)のうち臨時職員	千円							
人 件 費	正 規 職 員	正規職員従事人数	人	3	5	5	5	5	5	5
		延べ業務時間	時間	770	835	850	810	850	850	850
	(B)人件費計	(B)人件費計	千円	3,172	3,371	3,432	3,297	3,432	3,432	3,432
トータルコスト(A)+(B)		トータルコスト(A)+(B)	千円	627,591	448,788	336,713	336,394	313,597	391,676	435,620

事務事業名	菊池環境保全組合構成事業	所属部	総務部	所属課	環境衛生課
-------	--------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部（SEE）

※原則は24年度的事後評価、ただし複数年度事業は24年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①24年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した 主に可燃ごみと資源物の量が増加した。資源物の量が増えたことは分別の意識が向上していると考えられる。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②25年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 年間一人当りのごみの量は前年と比較し年間一人当たり3.8kg増加した。ごみの排出量の削減を徹底する。	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ごみの排出量の抑制と分別を徹底することにより、リサイクルが進む。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業がない。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 廃棄物の発生抑制やリサイクルの推進により、ごみ処理量の抑制を図ることができ負担金を削減することが可能である。	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 組合の運営や支払いに関する事務であり削減は難しい。また、新環境工場の建設候補地が合志市に決定したため、地元説明会等の業務時間が増加する。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 合志市内のごみが対象であるので公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 組合の運営や支払いに関する事務であり適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

平成24年度は、菊池環境保全組合に対する合志市分の負担金を支払った。また会議、研修会に参加した。新環境工場の建設候補地については、合志市に決定したので、用地の確保等に向けて具体的な取組みが平成25年度より開始される。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐ 廃止

☐ 休止

☐ 目的再設定

☐ 事業統廃合・連携

☐ 事業のやり方改善（有効性改善）

☒ 事業のやり方改善（効率性改善）

☐ 事業のやり方改善（公平性改善）

☐ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

新環境工場建設に向けて、用地費・工場建設費の負担が増えていく。

(2) 改革・改善による期待成果
(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			○
	維持			
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策

新環境工場に係る建設負担金についても、ごみの排出量により算出される。そのため、ごみの減量化へ取組む課題である。